

議会改革研修会

活動評価の必要性を全議員で認識

平成29年1月19日に議会改革研修会を開催しました。青森中央学院大学の佐藤淳准教授の指導の下、議員は「議会基本条例」における活動評価の意義とやり方について学び、議会基本条例における実施事項について、議員自ら評価を行い、その内容を話し合いました。



「議会基本条例」における活動評価の意義とやり方を研修しました

次は 3月定例会 (予定)

期 日	内 容
2月22日(水)	市長施政方針演説 ほか
2月23日(木) ～ 3月5日(日)	休会
3月6日(月)～10日(金)	会派代表質問、一般質問、議案審議 ほか
3月11日(土)・12日(日)	休会
3月13日(月)・14日(火)	予算特別委員会
3月15日(水)	休会
3月16日(木)・17日(金)	予算特別委員会
3月18日(土)～21日(火)	休会
3月22日(水)	委員長報告 ほか

議事を傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する人は、議会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しください（受付で住所や氏名を記入する必要はありません）。

議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階のテレビでライブ中継を行っているほか、インターネット（YouTubeの八幡平市議会のチャンネル）で録画配信しています。

クイズ

問 ○の中には、どんな文字（数字）が入るでしょう？

議員と語る会の参加者は合計で〇〇人

- 応募方法 答え、住所、氏名（ふりがな）、「ギカイのひろば」を読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールで応募ください。正解者の中から抽選で10人に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします（当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます）。
※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。
- あて先 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより 係
FAX：0195-74-2105 E-mail：gikai@city.hachimantai.lg.jp
- しめ切り 平成29年3月27日(月)(当日消印有効)
- 前回(No.45)の正解 5(名)
応募者 30人 正解者 30人

請願

▼免税軽油制度の継続要望に関する請願書

◆委員会の意見
免税軽油制度の廃止によって、本市の基幹産業である、農林業や観光などの経営に大きな負担増が強いられ、地域経済に計り知れない悪影響が懸念される。

▼農協改革・指定生乳生産者団体制度維持に関する請願

◆委員会の意見
農協改革は、真に農業者の立場に立った創造的の自己改革が基本であることを前提に進められるべきであり、また、指定生乳生産者団体制度は、酪農経営の安定と所得増大を図る仕組みであり、極めて重要な制度であると考えます。

▼「農業者戸別所得補償制度の復活を求める請願

◆委員会の意見
現在の経営所得安定対策では、交付金が引き下げられたことに伴い、稲作農家の離農が加速し、地域が一層疲弊してきている。これでは、稲作経営が成り立たないばかりか、水田の持つ多面的機能も喪失し、地域経済をますます困難にしてしまう懸念がある。

※上記3請願とも採択され、関係機関（衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣など）に、それぞれ意見書を提出しました

委員会活動報告

議会運営委員会

■期日・場所 10月12、13日・岐阜県可児市、三重県伊賀市
■内容 議会運営に関する先進事例調査

若者の流出防止に議会と活発に交流

可児市議会は、地域課題の解決に向けて、若年層を主体とした交流で全国的に注目されています。特に、地元高校とのキャリア教育の支援事業や他職種間とのグループ討議など、地域課題懇談会で成果を上げています。

伊賀市議会は、市で全国初の議会基本条例を策定し、条例を基に事業展開を図り全国の手本となっています。また、政策立案を行うシステムを構築し、分かりやすく解説しました。



岐阜県可児市(10月12日)

議会広聴広報常任委員会

■期日・場所 11月16、17日・愛知県刈谷市、兵庫県明石市
■内容 議会広聴広報に関する先進事例調査

議会広報は早期発行が大事

愛知県刈谷市は、議会広報作成に職員1名が専門に従事し、年5回発行しています。また、発行日は定例会終了月の翌々月の1日に発行しています。

兵庫県明石市は、議会広報作成に職員2名が中心となり事務局全職員で従事し、年5回発行しています。また、発行日は定例会終了後、2週間後に発行しています。なお、工夫として、議会広報の発行日を事前にチラシで周知しています。



愛知県刈谷市(11月16日)